

10億超え企業71社

合計売上高でPV市場の 約半数、3900億円規模

このチャンスをもモノにしようとする異業種各社も参入しており、本誌で把握しているだけでも5000近い企業がPV事業に関わっている。では、FITが後押ししたとはいえ、ユーザーに対して実際に、誰がPVを売ったのか。

その実態を探るべく、本誌は2回目となる太陽光発電システムの卸・販売・施工を行う全国の有力企業PV関連事業の売上高調査を行った。PV業界の老舗販売店、大手商社、電気工事会社など1000社を対象



総合10億円超の企業 top 10

順位	社名	地域	決算期(月)	売上高(百万円)	PV関連売上高(百万円)	PVの占める割合
1	高島屋	高島	8	52,745	51,328	97%
2	芝浦	芝浦	7	28,500	28,500	100%
3	ウエスト	ウエスト	5	27,659	27,659	100%
4	ウエスト	ウエスト	3	83,175	23,000	28%
5	ウエスト	ウエスト	3	43,366	19,014	44%
6	ウエスト	ウエスト	3	15,600	14,040	90%
7	ウエスト	ウエスト	8と1	*127,467	*14,000	*9.4%
8	ウエスト	ウエスト	3	370,338	12,000	3%
9	ウエスト	ウエスト	6	22,500	11,200	50%
10	ウエスト	ウエスト	3	13,920	10,000	72%
10	ウエスト	ウエスト	3	400,252	10,000	2%

※推定はなし。全てヒアリングベース。PVメーカー販売、ハウスメーカー、ビルダー、工務店、大手電力・電設企業は除く。また12月決算は見込みの数字。*売上高、PVの占める割合は各決算期から算出。PV関連売上高は8月時点に統一。

昨

年の7月に発動した日本版FIT制度「固定価格買取制度」の開始以降、一転して爆発的な普及を見せたPVは住宅用はもちろん、MIPV（中小規模産業用）、メガソーラーへ大きな拡がりを見せている。12年7月～13年3月末、たった9ヶ月間にも関わらず導入された産業用では700MWにも上った。また、今年も産業用向けにシフトする販売店が多かったのか住宅用は低迷しているが、昨年は新築メーカーの根気あるエコアプローチがユーザーに受け入れられ始めたのか、新築住宅の約半数に設置される重要機器となったこともあり住宅用は12年度1.2GWを超えた。住宅用と産業用合計では12年度は2GW規模となる。

に、電話取材を試みた。回答のあった企業でPVの売上高が10億円を超える企業のみをピックアップし「第2回ソルビスト全国PV販売売上高ランキング」と題して掲載した。ヒアリングベースや本誌推定の売上高

を昨年は交え公開したが、今回は全て正式に回答のあった企業のみを掲載する。10億円を超えるPV売上高を達成した企業は71社で、昨年より26社増えた。当然市場ランキング内各社の

総合10億円超の企業 rank 12~

順位	社名	地域	決算期(月)	売上高	PV関連売上高(百万円)	PVの占める割合
12	ウエスト	ウエスト	9	202,007	7,000	3%
13	ウエスト	ウエスト	3	9,500	6,500	68%
14	ウエスト	ウエスト	7	6,426	6,297	98%
15	ウエスト	ウエスト	12	5,700	5,700	100%
16	ウエスト	ウエスト	6	5,481	5,480	99%
17	ウエスト	ウエスト	3	227,410	5,100	2%
18	ウエスト	ウエスト	10	27,500	5,000	18%
19	ウエスト	ウエスト	6	5,722	4,949	86%
20	ウエスト	ウエスト	7	7,500	4,880	65%
21	ウエスト	ウエスト	3	56,029	4,200	7%
21	ウエスト	ウエスト	6	4,520	4,200	93%
23	ウエスト	ウエスト	9	4,101	4,101	100%
24	ウエスト	ウエスト	3	4,798	4,053	84%
25	ウエスト	ウエスト	3	3,870	3,870	100%
26	ウエスト	ウエスト	3	21,161	3,830	18%
27	ウエスト	ウエスト	7	53,500	3,800	7%
28	ウエスト	ウエスト	3	3,890	3,600	93%
29	ウエスト	ウエスト	3	135,000	3,500	3%
30	ウエスト	ウエスト	4	3,480	3,480	100%
31	ウエスト	ウエスト	3	3,678	3,310	90%
32	ウエスト	ウエスト	3	3,040	3,040	100%
33	日本エネルギーホールディングス	岡山	12	3,000	3,000	100%

社名	地域	決算期(月)	売上高	PV関連売上高(百万円)	PVの占める割合
34		3	5,220	2,920	56%
35		10	2,890	2,890	100%
36		4	3,100	2,790	90%
37		8	3,500	2,530	72%
38		3	111,823	2,500	2%
38		3	158,470	2,500	2%
40		9	3,013	2,460	82%
41		6	2,580	2,400	93%
42		10	2,368	2,368	100%
43		6	12,526	2,254	18%
44		5	2,636	2,240	85%
45		3	2,250	2,025	90%
46		3	2,100	2,000	95%
46		2	3,500	2,000	57%
48		3	1,938	1,938	100%
49		3	1,890	1,890	100%
50		4	1,760	1,760	100%
51		11	2,050	1,750	85%
52		3	1,846	1,661	90%
53		12	2,120	1,600	75%
54		6	1,679	1,581	94%
55		9	1,570	1,570	100%
56		3	1,638	1,545	94%
57		3	1,500	1,500	100%
57		3	28,739	1,500	5%
59		3	2,563	1,463	57%
60		3	1,453	1,453	100%
61		9	12,195	1,433	12%
62		12	1,400	1,400	100%
63		3	1,300	1,300	100%
64		7	1,600	1,250	78%
64		3	1,250	1,250	100%
66		2	3,500	1,200	34%
67		4	1,142	1,142	100%
68		10	1,100	1,100	100%
69		7	1,124	1,067	95%
70		4	1,064	1,060	99%
71		3	1,000	1,000	100%

71社合計3,879億21百万円

PV総売上高も倍増し、前年比約1.985億円アップとなった。全国の12年度のPV出荷量は前述のように2GWであり、産業用を1MW≒3億円、住宅用を1MW≒4.6億円とすると、12年度のPV市場総

額は8000億円規模となる。ダブルカウントを承知の上とすると、今回ランキングした71社の売上高合計は約3900億円であるため、実に市場全体の48%と約半数を占めることになる。つまりここに掲載した企

業は国内のPV市場活性化に大きく貢献した企業であると言える。中でも圧巻であったのが、ウエストホールディングスだ。昨年同様、総合売上高51.3億円でトップとなっており、住宅販売を担うウエスト、

業は国内のPV市場活性化に大きく貢献した企業であると言える。中でも圧巻であったのが、ウエストホールディングスだ。昨年同様、総合売上高51.3億円でトップとなっており、住宅販売を担うウエスト、

大手販売店との代理店業を担うハウスケア(12月よりウエストビギン)による住宅向けPV事業だけでなく、ウエストエネルギーソリューションによる産業用PV販売、自社IPP事業など、まさに「メガからイエマで」と謳う通り、住宅用で220億円、産業用で29.2億円売り上げ、ともに首位を獲得した。

次いで売上高28.5億円で総合、産業用で2位となったのが、芝浦グループホールディングスだ。100%産業用事業であるが、土地開発から施工・メンテまで自社一貫で逸早く手掛けられる企業体制を敷いた成果が顕れた。

総合3位は27.6億円でエクソルがランキングした。同社は住宅用でも3位についているが、50kW以下の低圧案件の受注を大量に獲得しており、産業用部門でも10.6億円規模で4位につきPV商社の強者であることを印象づけた。いよいよ上場も近いと見る向きも強い。

FIT以降、これからのPV市場を支えることになる住宅用ランキング該当企業を見てみる。2位には売上高20.7億円で総合4位の高島がついている。同社のPV事業は全体売上高に対して28%を占めるほどに成長した。住宅用PVの売上比率が9割を占めているのが特徴的で、住宅PV売上高が半分以上を占める企

業を「住宅特化型」とすると、エクソル、日本エコシステムを押しさえトップとなっている。自社ブランドPVシステム「スマイルソーラー」、架台「スマートラック」も定評があり、販売だけでなく機器提供でも認知度が向上した。

総合7位の鈴与商事・新興マタイグループは、それぞれ知名度が高い有力な販売であることから昨年は個別に掲載した。今年のランキングからグループとして掲載するが、このうち新興マタイ単体のPV売上高は110億円、住宅用66億円、産業用44億円となっている。同社は今年6月、鈴与商事が強い地盤を持つ愛知県に支店を開設しており、パートナーシップを活かした。

さらに興味深いのが住宅用ランキングで6位についた長府工産だ。同じく住宅特化型でPV売上高100億円の内9割を住宅用が占め、産業用活用の中で住宅用の売上を大きく伸ばしている。

「売上高10億円がPV販売店の一つの壁」と言われてきたが、FITはその定説をいとも簡単に覆したと言える。取材では「あと少して10億円を超えることができたのに。来年は載れるようがんばります」と、来年は倍近く伸びますよ」と意気込む声がいま印象的であった。

住宅用ランキング

社名	地域	住宅	社名	地域	住宅	
1		22,090	25		2,000	
2		20,700	27		1,953	
3		17,030	28		1,800	
4		9,828	29		1,710	
5		9,397	30		1,657	
6		9,000	31		1,600	
7		7,600	32		1,584	
8		7,200	33		1,578	
9		6,000	34		1,520	
10		5,668	35		1,500	
11		4,702	35		1,500	
12		4,636	37		1,463	
13		4,053	38		1,260	
14		4,050	38		1,260	
15		3,500	40		1,250	
16		3,300	41		1,225	
17		3,000	42	日本エネルギーホールディングス	岡山	1,200
18		2,979	43		1,180	
19		2,920	44		1,142	
20		2,520	45		1,103	
21		2,400	46		1,100	
22		2,322	47		1,017	
23		2,200	48		1,000	
24		2,098	48		1,000	
25		2,000				

産業用ランキング

社名	地域	産業	社名	地域	産業	
1		29,238	20		2,090	
2		28,500	21		2,000	
3		11,200	22	日本エネルギーホールディングス	岡山	1,800
4		10,620	23		1,680	
5		9,617	24		1,600	
6		6,650	25		1,548	
7		6,400	26		1,530	
8		5,700	27		1,520	
9		5,100	28		1,456	
10		4,800	29		1,357	
11		4,300	30		1,318	
12		4,212	31		1,315	
13		4,000	32		1,250	
13		4,000	33		1,134	
15		3,500	34		1,062	
16		3,000	35		1,050	
17		2,601	35		1,050	
18		2,340	37		1,000	
19		2,300	37		1,000	